

司 会 ①二見兄 ②上田兄 ③滝山兄

奏 楽

祈 禱 ①水間兄 ②多田兄

賛 美 聖歌472番(故小林良作兄の愛唱歌)
(主は御座におられる)

「3つの愛」

聖 書 ① 創世記26章1～5節
②③ マタイによる福音書27章23～31節

音 楽 ① 倉知契師
②③ WINGS

メッセージ ① 「危機をどう乗り越えるか？」 梶山直樹副牧師
②③ 「血の責任はだれにある？」 大川従道牧師

賛 美 聖歌399番 (献金)・(故今井茂子姉愛唱歌・
岸弘兄の母上、102才)

頌 栄 「ハレルヤ」

祝 禱 ②③エステル会「ロバと少年物語」

「『自身の御子をさえ惜しまないで、
わたしたちすべての者のために死に渡されたかたが、
ごうして、御子のみならず万物をも賜わらないことがあろうか。』
(ローマ八の三十二)」

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとうございます。西進兄(アブラハム会)
- ・ 本日、入門講座Ⅱ(9時)、YYタイム(森チャ・12:30)、手話、SS主任、JPLUSあり。
- ・ 「ミラクル聖会」に対するご協力とお祈りを心から感謝します。
- ・ 今週の祈禱会には、アルゼンチンの在原繁宣教師ご夫妻が来られます。
(木曜日の昼食時に、武井先生の「出版記念感謝会」を行います。)
- ・ 福音礼拝は、火曜夜2時半～3時半。説教は坪井副牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は久保田補教師。
- ・ 週末礼拝(Weekend Worship)は、土曜夜6時～6時59分。説教は倉知師&大川師。
- ・ 土曜スクールは、子どもの特別集会です。土曜朝9時半。森チャペル。
- ・ 転入会者を歓迎します。忠実なキリスト者として整えられますようにお祈り下さい。
①長岡政憲兄(モーセ会) ②長岡拓実兄(青年会)
③岡田勉兄(モーセ会) ④岡田真由美姉(ハンナ会)

石の枕

「ファン・カルロス・オルティス」という神の器が来られたというだけでも「ミラクル聖会」は成り立つ、と言っても過言でない。1977年2月28日の主日礼拝に突然、チョウ・ヨンギ先生が、4つ前の小さな礼拝堂に来られたという歴史的に意味のある出来事に優るとも劣らぬ恵みのハプニングであった。

現在75才。35年前に初めて日本に来られた時、即ち40才のときのメッセージを忘れることはできない。今はテープもビデオもあるが、教会の歴史に刻まれるという意味のある聖会であった。2つのメッセージをくりかえし聴いてほしい。寒い雨の降る夜も、駐車場係をして下さった兄弟たちに深い敬意を表します。講師の食事等の接待、聖会中の子ども集会のご奉仕等々、「水をくんだしもべたちのみ」の特権を受けとめてほしい。心から感謝!!

金曜日の朝、ICAにオルティス先生はお寄りくださり、子どもたちにメッセージをして下さった。(何という恵まれた若者たちであろう!)

その内容の一部を紹介する。超有名な話である。オルティス少年が、まだ6才のころ、教会にイギリス人の説教者が来られた。集会後、入口で説教者が皆と握手をしていると、その手の下をくぐりぬけたのがオルティス少年だった。その説教者は突然オルティス少年を呼びとめて「君の名は？」と聞いた。そして少年に預言した。「君は将来説教者になるよ!」

やがて預言通りに整えられて、主に用いられ、今はシェパード大学の学長(大川牧師が昨年名誉神学博士号をいただいた学校。倉知師はこの大学卒業)をしながら、ロバート・シュラー師の代わりにクリスタルカテドラルで日曜礼拝の説教を担当しておられる。

私は金曜の朝、早目にICAを訪れた。チャペルタイムであった。この日は一年をふりかえって、最も恵まれ、心に残った印象深い話を、生徒自身が前に立って語る日であった。恵みを語っている生徒、それを、耳を傾けて聴いている生徒たち、皆様にも見せてあげたいほどの光景。胸を熱くし感動した。

その後、幼稚園児も一緒にオルティス先生ご一行様と記念撮影でスマイル!!
「今年も祝福の年になります!!」と新年礼拝で宣言しましたが、これから増々不思議を体験するでしょう。「祝福の御手」(詩篇139篇L・B)を味わいましょう。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:マタイ27章～マルコ3章 Bコース:レビ記18章～民数記4章